

スエーデン

版 コ ス シ

道新 10189 本道早 雪原 103 一 概 大 北海道 新 扶 桑 道 一 月 川 189 年
 高知新 10224 本編 同 1
 新 愛 媛 10100 " "
 No. 439 37.6.15
 甲 口 新 10114 別 冊 学 生 奉 仁 班 一 島 一 20 年 (本 編 上 へ 追 加)

一、さびれゆくカツオ基地

——土佐清水港

カツオ漁の前線基地で知られた土佐清水は、東の室戸と並ぶ高知県の代表的な漁師町。然し、カツオ漁も最盛期を迎えたというのに、水揚げはサッパリです。エビスさんの大満祈願も空しいばかり。

それというのも、漁業の近代化に伴う漁船の大型化によって、氷凍設備や加工工場のある大都市の市場へ集中するからです。そのあおりを喰って、名物のカツオ節も逆に本州から輸入する仕末です。かつて年間十億円を売りさばいたカツオ王国も今は昔の語り草。

こうしたなかで土佐清水は、漁師町から観光の町へ、足摺岬の表玄関として再出発しようとしているのです。

一、滑り出した「参院選」

百二十七の議席をめざして、いよいよすべり出した参議院選挙。公示の七日、東京水田の全国町村会館では、例によって抽選で、全国区の受け付けがはじまり、すでに、全国区、地方区併せて三百十三人が立候補しました。選挙戦たけなわな十一日、自民党の池田総裁は空路北海道へ。一方社会党の河上委員長は名古屋へ、また民社党の西尾委員長は大阪へと選挙戦線は日一日と激しさを加えています。

一、二十六聖人をしのんで

——長崎

全世界のカソリック信者の注目を集めた日本二十六聖人「列聖」百年記念祭が六月八日から三日間、長崎市の浦上天主堂を中心として行われました。三六五年前、秀吉のキリシタン弾圧によって長崎で処刑された二十六人の殉教者をしのぶもの、遠く海外からの巡礼者も参列して異教徒として処刑された二十六人けいけんな祈りをささげました。

アイモ風土記

一、北陸の夜明け

——北陸トンネル開通

日本のはほぼ中央に位置しながら今日迄北陸の発展が遅れたのは一にも二にも交通が不便なためでした。だが昨今の経済成長に伴い、増大する輸送需要は交通の開発を必要とし、難所であるが故に開発を阻めてきた敦賀今庄間に世界第五位という大トンネルの完成を実現させました。すなわち千分の二五という急勾配で一時間二十分を要したこの区間がこの完成によってわずか三〇分足らずに短縮され、輸送量も増大されるというもの、長かった北陸の夜明けがやって来たのです。

又、今回の開発によってトンネルの中から温泉も発見され、今迄のひなびた漁村から風光明媚な土地柄と相まって北陸一の観光都市へ脱皮しようとする動きもあり、更に将来は原子力研究所の他に敦賀港を中心とした一大工業都市への飛躍も望まれ、北陸の新興都市として生れ変わる日も真近かの様です。